



## 栄養教職員部・養護教職員部が定期大会を開催

**栄養教職員部** 6月9日、第44回栄養教職員部定期大会が開催されました。冒頭、藤澤部長より「5月8日より新型コロナウイルス感染症が2類から5類へ移行されたことにより、コロナ禍での給食業務や指導は大変めまぐるしくなりました。5類になりましたが、もとの活動に戻るわけではなく新たな問題や課題があると思います。栄養教職員部に結集し、つながり、それぞれの意見や知恵を出し合い、さまざまな課題を解決していきましょう。」と挨拶されました。来賓の三谷書記長からは、民間委託会社の問題点について



話がありました。続いて、若野事務長から2023年度運動方針が提案されました。その後、4支部で議論を深め、各支部の報告を全員で共有しました。採決では、運動方針案が圧倒的多数の賛成で可決・承認されました。最後に、四條副部長の発声により団結ガンバローを行い、大会を閉会しました。



### 圧倒的多数の賛成により、今年度の運動方針を決定！

**養護教職員部** 6月17日、第53回市教組養護教職員部定期大会を開催しました。冒頭、齋藤部長より「感染症法上の位置づけが変更となった新型コロナウイルス感染症の出席停止期間（発症した後5日経過し、かつ、症状が軽快した後1日経過するまで）について、症状が軽快の意味を保護者や子どもが正しく理解して療養し、登校してもらうことが大切。内科検診時の脱衣については、市教委より通知が出されたことにより、各校で配慮しながら、かつ、適切に実施してきました。これまで、組合の様々な学習会で学んだことが仕事に役立っています。情報を共有して広げていくことは組合だからできること。」と挨拶されました。質問では、定年が段階的に延長されていく中で60歳以降の養護教諭の働き方について質問があり、市教組の三谷書記長が答弁しました。修正案はなく、採決では、2023年度運動方針案が圧倒的多数の賛成で可決しました。今後は、決定した方針をもとに組織拡大をめざして運動をすすめます。



## == 栄養教職員部が新歓行事を開催 ==

6月15日、栄養教職員部による「新任栄養教諭歓迎交流会」が開催されました。今回は新採用者だけでなく、ベテラン組も含め、20名で交流を深めました。自己紹介のあと、楽しい職場での話や職務での真剣な話、分からない事や困った点など、様々な内容で話が弾みました。今回の取り組みで、さらに新しい仲間を迎えることができました。少数職種である私たちにとって、結束力は不可欠です。今年度も更なる組織拡大をめざして活動していきます。



## 夏学び・ヒロシマへGO!

### 青年部主催・広島平和フィールドワークのご案内

- ◇ 日時 : 8月8日(火) 9:00 新大阪駅 集合予定  
19:00 新大阪駅 解散予定
- ◇ 見学場所 : 原爆ドーム 広島平和記念資料館  
袋町小学校平和資料館 本川小学校平和資料館
- ◇ 募集人数 : 15人(青年部組合員を優先、定員になり次第締め切ります)
- ◇ 費用 : 12,000円(交通費・入館料等)
- ◇ 申込み : 市教組まで電話にてお申込みください  
06-6942-3561
- ◇ その他 : 広島駅よりレンタサイクルで周ります  
雨天決行です



### 広報部メモ

今の学校の勤務になってから3年目、先日初めての分会会議が開かれました。平日の18時、さすがに全員は難しく5人しか集まらなかったのですが、「ここだから言うけど…」と話し始めてくれる方がいました。残念ながら解決策には至りませんでした。一人で抱え込まず話をしてくれたことを嬉しく思いました。分会は、『いつでも悩みが話せる・困ったときに相談できる場所』だと、再認識できる会となりました。(ya)

7月の組合費の引き落としは

7月20日(木)

※働きがいのある職場を実現  
するため、なかまの声かけて  
組合員を増やしましょう!

# 第410回 中央委員会

## 当面の闘争方針と勤務労働条件・施設設備の改善要求を決定!

6月14日、アネックスパル法円坂にて中央委員会が開催されました。議長に大園中央委員（西部）と中世古中央委員（北部）が選出され、議事が進められました。1号議案「当面の闘争推進に関する件」、2号議案「2023年度 教職員の勤務労働条件ならびに施設設備の改善に関する要求書」を執行部が提案しました。質問はなく、討論には4人が参加しました。（内容は以下に記載）採決では、執行部原案が圧倒的多数の賛成により可決・承認されました。



三橋中央委員（事務職員部） 事務職員部は5/13に定期大会を開催し、運動方針を決定。6/8には新歓行事を開催。今年の新採用者18人全員の参加とはならなかったが、すでに7人が組合加入済み。さらなる組織強化に向けて7/1には料理体験のレクリエーション行事を開催します。



戸田中央委員（女性部） 「8の日行動」は、日本軍が真珠湾を奇襲し太平洋戦争が始まった12月8日にちなみ、女性たちが不戦を誓い平和を願って始めました。毎月8日に京橋の連絡通路で、反戦を中心として人権に関する課題を街の人々にアピールしています。

松本中央委員（西部支部） 6/10に南大阪民族交流会が開催された。子どもたちはいきいきとしていた。たくさんの教職員や保護者も参加。中には、子どもの頃に自分も参加していたという方も。子どもたちの指導をしている民族講師の待遇改善・身分保障を進めていかなければならない。



大浦中央委員（栄養教職員部） 6/15に、新採栄養教諭歓迎交流会を行います。4年ぶりの開催で、新採用者7人中、5人来ていただく予定。新採用の方たちが、学校で困っていることなどを気軽にお話しでき、横のつながりを感じられる会にしたいと思っています。



## 大阪市教育活動ネットワーク (E-com おおさか)

### 第6回総会・記念講演

日時： 7月31日（月）18:30～ 場所： HRCビル4F 研修室

講師： 濱本 伸彦さん（関西学院大学教員） （港区波除4-1-37）

#### 「学校選択制について（仮称）」

大阪市教育委員会は今年3月に「学校選択制にかかる検証報告書」をまとめました。講師の濱本さんは、学校選択制がもたらす競争原理に立脚した環境が学校の教育改善をもたらすという理論（学校間の「切磋琢磨」）を検証する本を出版されています。記念講演では市教委と濱本さんの分析の相違点、そして学校・地域で起きている課題を共有したいと思います。

## ～ 人事評価に関する学習会 ～

6月28日、アネックスパル法円坂にて人事評価に関する学習会を開催しました。松岡委員長から制度の全般的な説明と、自己評価を記入するにあたっての注意点が提示されました。また、評価の双方向性を担保するため、市教組の強い要求により制度化させた「マネジメントサポートシート」の提出が、まだまだ少ないので、ぜひ活用してほしいと訴えました。

また、学校事務職員は完全相対評価なので、毎年昇給に差がつき生涯給料に大きく影響することから、市当局との交渉で昇給に差がつきにくい制度に改善させたことも冊子に掲載されています。参加者からは「若手の評価が低くなりがちである」「授業アンケートによって評価を下げられた」「全国学テやチャレンジテストの平均点が評価につながっているのではないか」「評価制度が校内の分断・教員の孤立を加速させているのではないか」などの質問や意見が出ました。政令市移管により、府の評価育成システムよりもさらに後退した人事考課制度について、今後も引き続き、改善を求めて交渉・協議を継続していきます。

### ・ ・ ・ 全市分会代表者会議を開催します

◇ 日時： 7月20日（木）18:30～

◇ 場所： アネックスパル法円坂6F12号室

◇ 内容： ・ 岸田政権による軍事費増大や憲法改悪等について  
・ 教職員の長時間勤務に係る状況と解消に向けた取り組みについて  
・ 学校園におけるICT環境について  
・ その他

ときどきコラム

書記長のひとり言

昨年度に実施した「教員勤務実態調査」の速報値を受け、中教審「質の高い教師の確保特別部会」において、①教員の勤務制度を含めた更なる学校における働き方改革の在り方、②教員の処遇改善の在り方、③学校の指導・運営体制の充実の在り方、について来春に方向性を示している。働き方改革が喫緊の課題としながらも、法改正を経て施行となると、まだ2～3年はかかりそうだ。私たちは一貫して教職員定数を増やすことを要求しているが、財務省が頑なに首を縦に振らない。中教審の第1回の部会において、妹尾昌俊さん（昨年12月の働き方改革学習会の講師）の発言が興味深い。

「標準時数を議論する部会ではないが踏み込むことなども必要」⇒標準時数が大幅に減れば、空き時間ができ、授業準備などの時間を捻出できる。最もお金のかからない働き方改革では？

「優先度の低いことはやらないように」⇒学習会でも提案されていたが、教育改革の名の下、業務がどんどん積み上げられてきた。やらなくてもいいことのピックアップで業務削減。

今後も、妹尾さんの発言に注目！